

障がい者と家族の憩いのサロン

初回は、『きょうだいからみた障がいの姉、そして母、父』と題して、障害の姉をもつ私自身の60年の経験を語りたいと思います。

決してネガティブばかりではないんです、きょうだいはたくさんのポジティブをもらっています。

こんなサロンにしたいと思います

- 障がい者の親やきょうだいが悩みや思いを語り合い、ホッとできるように。
- 家族に障がい者がいることについて、ポジティブな気づきや幸せを感じられるように。
- お話ししながら親やきょうだいの気持ちを蓄積し「見える化」して、社会に発信してゆけるように。
- 障がい者やその家族への理解が進み、地域のみんな互いの助け合いの拠りどころとなるように。

●日時：2025年3月22日(土) 10:00～11:30

●プログラム：【前半】私の経験 【後半】お互いにお話ししましょう

●場所：地域共生拠点・あすパーク（灘区中郷町 5-1 大和公園内 tel：078-200-5293）

●参加費：無料（お母さま、お父さま、ごきょうだい、
障がいのある方、関心のある方などでも）

●定員：10名程度

●主催：灯の里（ともしびのさと）

●共催：認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸



申込み・お問合せ

※メール(中島)：genaka618@gmail.com まで、お名前とご連絡先を添えて申込み下さい。

※連絡先等の情報は参加確認や緊急連絡等に用い、それ以外には使いません。

※最後に、皆さんの声を今後のサロンに活かすため、簡単なアンケートにご協力をお願いします。



中島 玄 灯の里代表
昭和39年生まれ、社会福祉士
名古屋の出身、神戸在住25年
重度身体障害の姉がいます、現在は
地域の活動について勉強しています